

RI 2013~2014 Theme

since 1996.2.14



御坊東ロータリークラブ

Club Weekly Britain



四つのテスト(Four way Test)

- (1)真実かどうか (2)みんなに公平か
- (3)好意と友情を深めるか
- (4)みんなのためになるかどうか

例会 水曜日 18時30分 御坊御坊商工会館3F
 事務局 〒644-0002 和歌山県御坊市齒350-28(御坊商工会館3F)
 連絡先 TEL 0738-23-2334 FAX 0738-22-1234
 E-Mail gobo-c@gobo-rc.jp

会長 細川幸三
 副会長 尾崎稲垣
 幹事 幸達三哉 崇

☆ 司会進行 SAA - 森 裕之 君

しく御願います。

本日の告知は以上とさせていただきます。

会長告知

会長 細川幸三 君

皆さん今晚は！

先週は御坊東ロータリー表彰例会ご苦労様でした。

森本委員長はじめ担当者の皆様ありがとうございました。

さて、2月は世界理解月間 1905 年 2 月 23 日は、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーの4人がシカゴで初めて会合を開いた日で、この日はロータリーの創立記念日となっています。よって2月は「世界理解月間」と指定されています。



と、ロータリージャパン特別月間一覧にはなっていますが？少し意味が分からないと言うか、解説不足と言うか？4人が初めて会合を開いたから世界理解月間と言われても・・・

ちょっと・・・意味がわかりづらいですね。

この月間中、ロータリークラブは世界平和に不可欠なものとして、理解と善意を強調するクラブ・プログラムを行うよう要請されています。

また、2月23日の創立記念日は、世界理解と平和の日(World Understanding and Peace Day)と定められ、各クラブはこの日、国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。

さらに2月23日に始まる一週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しました。となっています。



私達の地区では、現在そういった理想や大局的な事より、ガバナーが暴走して地区内各クラブと対立していますので、世界理解どころか、地区すら理解できないのが現状です。

来年度はともかく、再来年度は和歌山城南クラブの岡本弁護士がガバナーになり正常化に向かうのではと思いますが、まだまだ簡単には行かないような気がいたします。

また、本日のプログラムは雑賀さんのお話です。

私は本日、所用で早退させていただきますが、雑賀さん後ほどよろ

幹事報告

幹事 稲垣 崇 君

○例会変更

*有田 RC 3月20日(木)例会は休会。

○3月のロータリーレートは、1ドル=102円

○2640 地区から、2016~2017 年ガバナーノミニー候補者として、堺 RC より福井隆一郎委員の推薦届がありました。確認して下さい。

○日高新報社から「観光でふるさとを元気に！！」ということで、第1回都宮子姫カップゴルフ大会要項が届いていますので回覧します。

本日のプログラム

「私たちとステンレス」

会員卓話 雑賀鈴夫 君

今晚は。今までの卓話と違って、皆さんと会話をしながら楽しみたいなと思っておりますので、宜しくお願ひ致します。

私の生い立ちから話したいと思いますが、長くなるので途中から始めます。

私はこの日高地方に来たのは三井造船があったからです。

家内が大阪で私は串本の大島ですからその真真中に家を建とうと思ひ、両親もまだ元気だったので日高町に決めました。



三井造船で仕事をしながら、ふと気づいたことがありました。造船というのは、真っ赤に錆びているのは皆さんもご存じだと思いますが、鉄というのはペンキが剥がれますとすぐ錆びが出てきます。

その時に、ステンレスだけがピカッと光っていました。私は「このステンレスはこれから絶対伸びるぞ、これに賭けてみよう」と、思い三井造船を退職しました。

その時私は34才。それから、明けても暮れてもステンレスのことを思いながら日々を過ごしました。その当時はまだステンレスはございませんでした。コンピューターも無かったです。とにかく私は人に負けるのが嫌いでやりだしたら一生懸命やって絶対負けませんでした。

それからステンレスで建築関係の簡単な仕事ですがハンドレール、すなわち手すりを作りました。作業範囲は三重県から